

北信地域障がい福祉自立支援協議会 議事録

部会名 令和4年度 第1回権利擁護部会

開催日時 令和4年5月2日（月）10:00~11:00

参加者所属機関名等

北信保健福祉事務所福祉課、中野市福祉課障がい福祉係、中野市高齢者支援課、中野市社会福祉協議会、飯山市保健福祉課障がい福祉係、飯山市地域包括支援センター、飯山市社会福祉協議会、山ノ内町健康福祉課福祉係、山ノ内町健康福祉課介護支援係、山ノ内町社会福祉協議会、木島平村民生課健康福祉係、木島平村地域包括支援センター、野沢温泉村民生課福祉係、野沢温泉村社会福祉協議会、栄村民生課、リーガルサポートながの、北信圏域権利擁護センター、未来工房つむぎ、相談支援事業所みのり、北信圏域障害者総合相談支援センター

本日のテーマ、課題等

- ①部会長・副部会長について ②自立支援協議会組織図等の確認 ③部会の目的の検討
④今年度の活動内容について ⑤各PJに分かれて ⑥その他

会議で話し合われた事

① 部会長・副部会長について

【部会長】虐待予防PJより選出 栄村民生課 樋口祐介 氏

【副部会長】差別解消運営PJより選出 山ノ内町健康福祉課 宮崎桃佳 氏

② 自立支援協議会組織図等の確認

- ・自立支援協議会は当事者のニーズに基づき活動していくこと、また各部会の役割等を確認した。
- ・第6期障害福祉計画と各部会の連動について共有。権利擁護部会で障がい者虐待防止、成年後見制度、差別解消に関する周知啓発を継続し、支援者等のアンテナを高めることを担っていく。
- ・本人中心部会が実施した「想いの受け止め活動」アンケートの結果を共有した。

③ 部会も目的の検討

今年度、以下の目的で活動していく。

「障がい者、高齢者等の権利をどう支えていくかについて、幅広い観点から、関係機関の連携協力体制を強化していく中で誰もが住みやすい街づくりを目指していく」

④ 今年度の活動内容について

○部会全体での取り組み

- ・長野県自立支援協議会権利擁護部会、他部会の活動状況の共有。
- ・部会内の研修と事例検討を行う。
- ・北信圏域成年後見制度等地域連携協議会への提案等。

○各PJでの活動

- ・啓発研修PJ：権利擁護を分かりやすく伝えていくための活動を行っていく。
- ・虐待予防PJ：虐待予防にむけた検討・活動を行っていく。
- ・差別解消運営PJ：差別解消支援地域協議会の内容の検討、差別解消のための啓発活動等を行っていく。

⑤ 各PJに分かれて

○研修・啓発PJ（リーダー：富田さん サブリーダー：西川さん）

- ・昨年の活動をさらに深めていきたい。次回までにPJ内で昨年度作成をした研修会の資料を共有する。
- ・アウトリーチやWEBを活用した啓発も検討していきたい。

○虐待予防PJ（リーダー：樋口さん サブリーダー：新井さん）

- ・虐待防止委員会設置義務化にあたり、事業所に向けた研修会を実施したい。県が実施する研修内容とは差別化して行いたい。

○差別解消運営PJ（リーダー：宮崎さん サブリーダー：源氏さん）

- ・本人中心部会へ「こういう配慮がほしかった」等の当事者の声をきく活動を依頼したい。
- ・昨年度作成した障害者差別解消法パンフレットの利用状況の共有をしていく。

⑥ その他